

## Microsoft WordのPDF保存

(Word2007の場合)

Microsoft WordもPDF保存に対応しました。

Microsoft WordでPDF保存を考えた場合、従来はPDF変換アプリケーションを「プリンタ」として設定し、Wordから「印刷」することでPDFデータを作成していました。しかし、Word2007からは通常の文章保存と同じ感覚でPDFが保存可能になりました。

なお、PDF保存を利用するにはアドインが必要ですので、Microsoft社のサイトから任意でダウンロードおよびインストールを行って下さい。

### 1 ファイル形式の選択

右図は「名前をつけて保存」で「PDFまたはXPS」を選択しているところです。

※インストールされたアドインによってはPDFのみのものもあります。



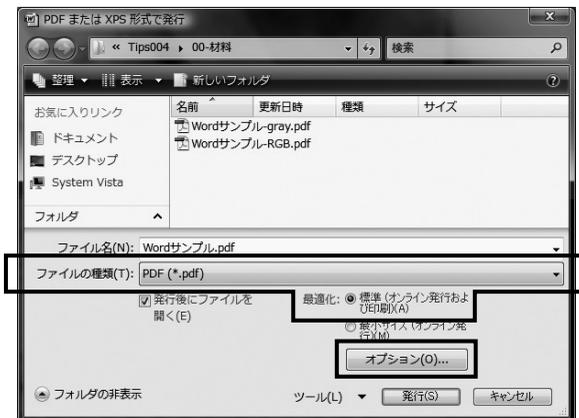
### 2 ファイルの保存

1で「PDFまたはXPS」を選択すると右図のような保存画面があらわれますので、以下のように設定します。

**ファイルの種類: PDF (\*.pdf)**

**最適化: 標準 (オンライン発行および印刷)**

これらの設定が出来ましたら、下にある「オプション」をクリックして下さい。



## 2 オプションの設定

「オプション」をクリックすると右上図の画面があらわれます。ここでは2カ所を以下のように設定します。

ページ範囲:すべて

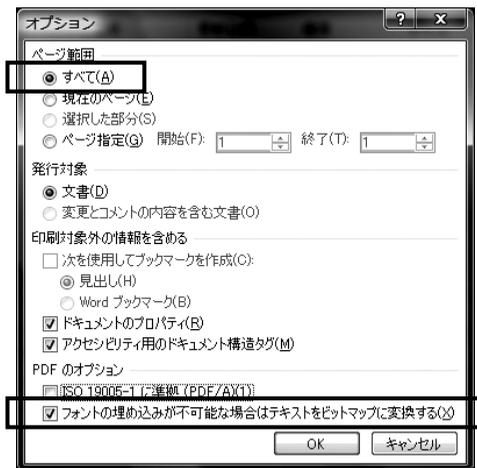
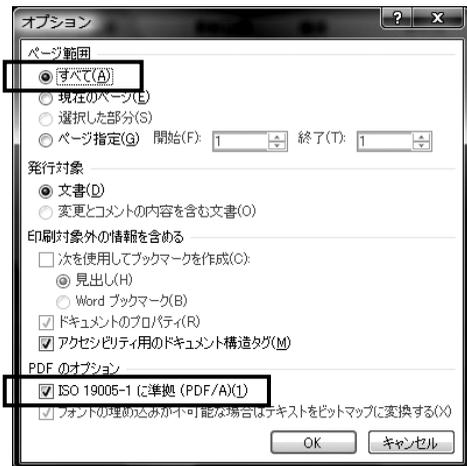
PDFのオプション:  
「ISO 19005-1に準拠 (PDF/A)」に  
チェック

特に「PDFのオプション」は重要です。基本は「PDF/A」を使用して下さい。ただし、PDF保存後の確認の際フォントが埋め込まれなかった場合のみ、右下図の様に設定して下さい。

ページ範囲:すべて

PDFのオプション:  
「ISO 19005-1に準拠 (PDF/A)」の  
チェックを外し、「フォントの埋め込み  
が不可能～」にチェックを入れる

後は「OK」をクリックしてオプション設定を確定し、PDF保存すれば完了です。

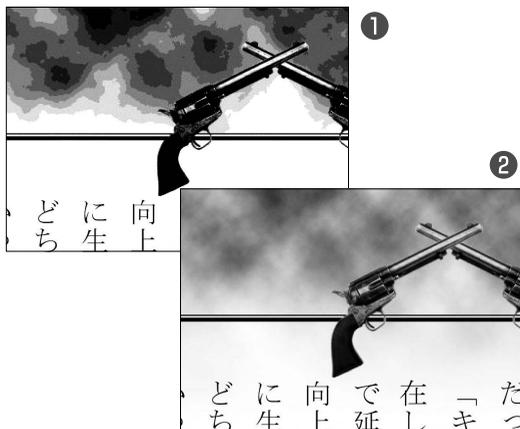


## 3 配置画像のモード

WordからのPDF保存では配置画像のカラーモードにも注意が必要です。

①はグレースケール、②はRGBで保存した画像をそれぞれ配置しています。Wordではグレースケール画像を配置してPDF保存を行うと、グラデーションなどが①のように階調が間引かれ、意図しない結果になってしまいます。

なので、モノクロ本文であっても配置画像のカラーモードは『RGB』または『CMYK』にする方が良いでしょう。



PDFオプション設定に注意!!